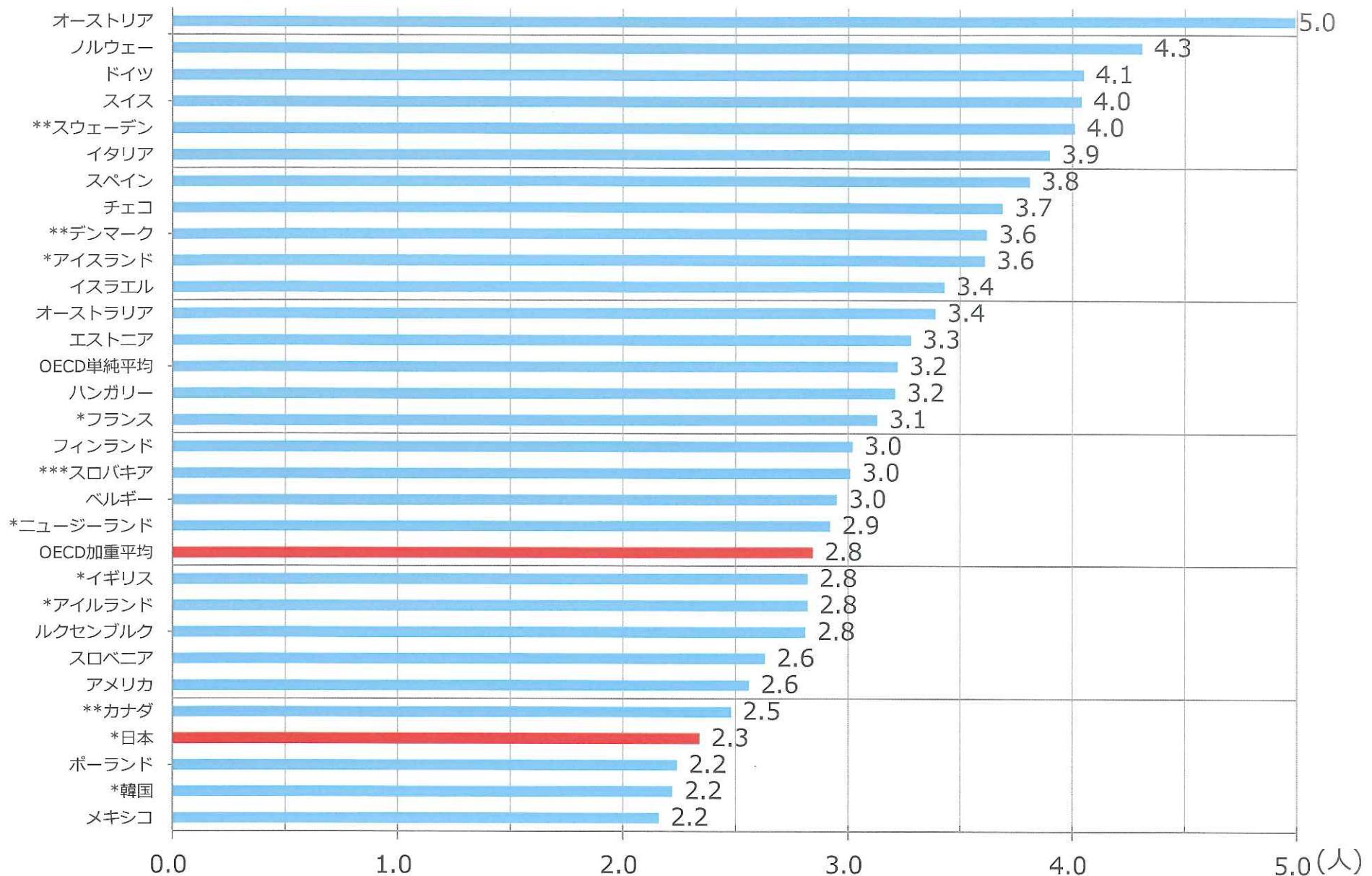


# OECD加盟国の人ロ1,000人当たり臨床医数 OECD Health Statistics 2015



注1 「OECD単純平均」とは、各国の人口1,000人当たり医師数の合計を国数で除した値。

注2 「OECD加重平均」とは、加盟国の全医師数を加盟国の全人口（各国における医師数掲載年と同一年の人口）で除した数に1,000を乗じた値。

注3 \*の国は2014年のデータ、\*\*の国は2012年のデータ、\*\*\*の国は2007年のデータ、それ以外は2013年のデータ。

注4 オーストラリア、フィンランド、イギリス、アイルランド、カナダは推計値。

出典：OECD Health Statistics 2015、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査

都道府県の2025年の入院ベッド増減計画

	増減数	増減率
北海道	-10366	-12.4%
青森	-4661	-28.3%
岩手	-4358	-29.0%
宮城	-2362	-11.2%
福島	-3462	-27.5%
茨城	-2724	-22.7%
栃木	-6109	-28.4%
群馬	-5229	-19.4%
埼玉	-2874	-15.7%
千葉	-3414	-16.3%
東京	3643	7.2%
神奈川	2969	6.3%
新潟	5426	5.0%
富山	9531	15.2%
石川	-4862	-21.0%
福井	-4844	-33.6%
山梨	-3983	-25.1%
長野	-2707	-26.3%
岐阜	-2323	-25.2%
愛知	-3599	-17.6%
三重	-3507	-19.0%
滋賀	-7791	-22.7%
京都	-1433	-2.4%
大阪	-3671	-21.3%
奈良	-1447	-11.3%
和歌	-326	-1.1%
鳥取	10096	11.0%
島根	-3745	-6.7%
岡山	-1149	-8.1%
広島	-3636	-27.7%
福岡	-1546	-20.8%
大分	-2606	-28.4%
宮崎	-5906	-22.6%
鹿児	-6634	-18.8%
沖縄	-7481	-32.0%
全国	-4297	-32.3%
	-3745	-27.0%
	-6135	-29.3%
	-4968	-30.6%
	-8573	-11.6%
	-4381	-32.6%
	-6498	-27.8%
	-10785	-33.9%
	-4206	-22.3%
	-5439	-33.0%
	-10680	-34.9%
	679	4.6%
全国	-156118	-11.6%

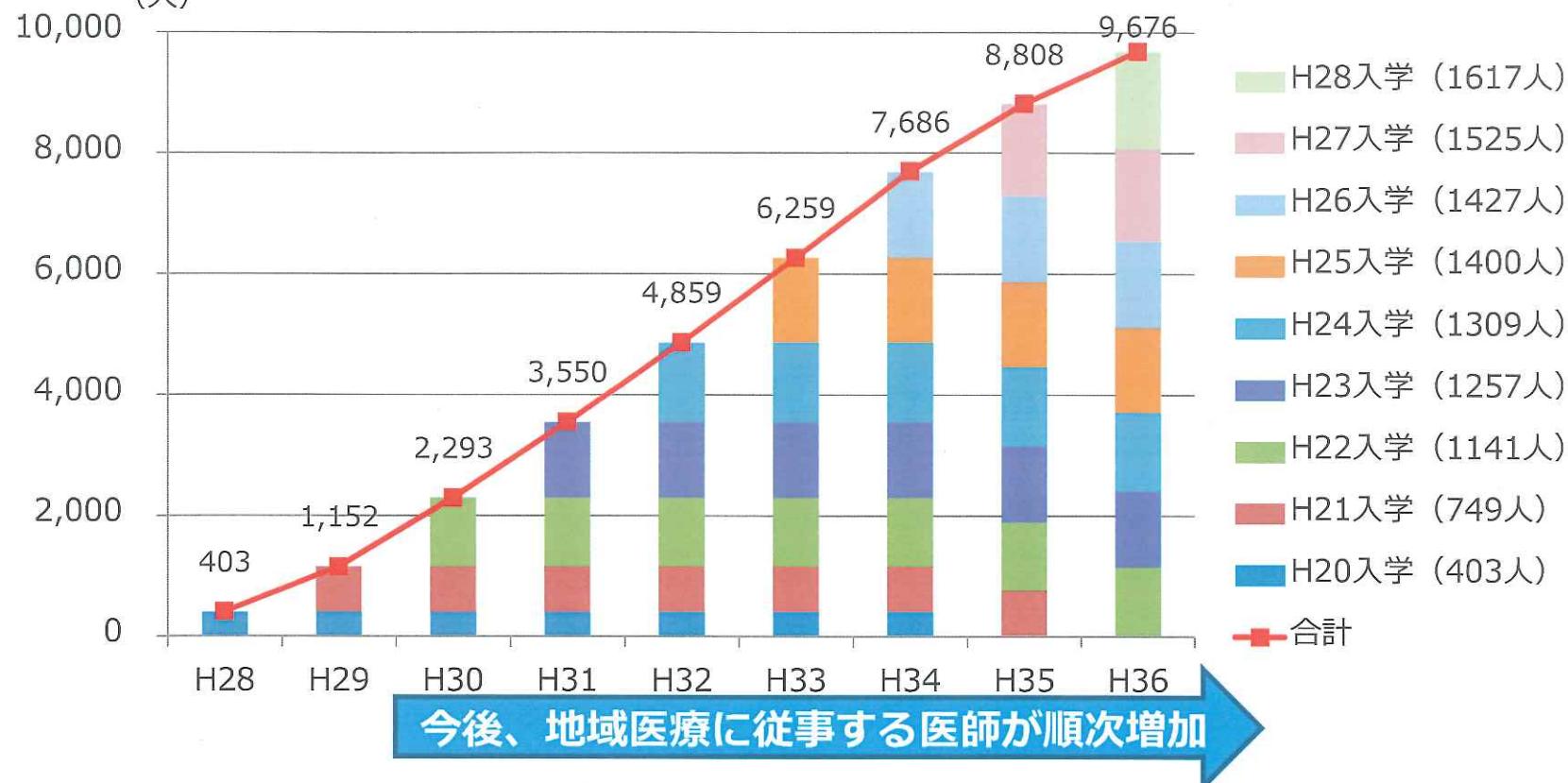
※都道府県の結果を本紙が集計

2017年12月5日 衆議院総務委員会 日本共産党 本村伸子  
配布資料② 出典：「しんぶん赤旗」2017年4月12日付

## 臨床研修を修了した地域枠医師数の見込み

- 平成20年度以降の医学部の臨時定員増等による地域枠での入学者が順次卒業し、臨床研修を終え、地域医療に従事し始めている。
- 今後、こうした地域枠医師が順次臨床研修を終え、地域医療に従事する医師が増加することに伴い、地域医療支援センターの派遣調整の対象となる医師の増加が見込まれる。

### 臨床研修を修了した地域枠医師数の見込み



※ 地域枠（地域医療に従事する医師を養成することを主たる目的とした学生を選抜する枠であり、奨学金の有無を問わない。）の人数については、文部科学省医学教育課調べ。

全体の数には様々な条件による地域枠の医師数が含まれているが、ここでは一律に、卒業後9年目まで地域医療に従事する義務があると仮定し、義務年限終了以後は累積人数から除外して、単純に累積医師数を見込んだ。また、留年・中途離脱等は考慮していない。

# 公立病院に対する特別交付税措置について

